

公金会計の不適切事務件数（令和2年度～令和7年度）

年度	種別	件数	不適切な事務処理の内容
令和2年度	(3) 公金会計事務における未払い	1件	事前に校長決裁を経ず、発注を行っており、履行完了後未払いであるもの
	(4) 公金会計事務の不適切な事務処理	2件	無効な見積書により契約を行っていたもの
		19件	抽選結果リストを用いず事業者を選定していたもの
		5件	事前に校長決裁を経ず、発注を行っていたもの【支払済】
		6件	決裁において、必要な比較見積書が添付されていないもの
		1件	不調を回避するため見積書提出期限を書きかえたもの
令和3年度	(4) 公金会計事務の不適切な事務処理	35件	抽選結果リストを用いず事業者を選定していたもの
		60件	事前に校長決裁を経ず、発注を行っていたもの【支払済】
		4件	決裁において、必要な比較見積書が添付されていないもの
		1件	契約相手方の選定について事務手続きを誤認して契約していたもの
令和4年度	(4) 公金会計事務の不適切な事務処理	26件	抽選結果リストを用いず事業者を選定していたもの
		47件	事前に校長決裁を経ず、発注を行っていたもの【支払済】
		4件	決裁において、必要な比較見積書が添付されていないもの
		1件	契約書類（物品供給見積書・事業請負見積書）を作成せず契約していたもの
令和5年度	(3) 公金会計事務における未払い	3件	事前に校長決裁を経ず、発注を行っており、履行完了後未払いであるもの
	(4) 公金会計事務の不適切な事務処理	4件	抽選結果リストを用いず事業者を選定していたもの
		28件	事前に校長決裁を経ず、発注を行っていたもの【支払済】
		1件	契約相手方の選定について事務手続きを誤認して契約していたもの
令和6年度	(3) 公金会計事務における未払い	8件	事前に校長決裁を経ず、発注を行っており、履行完了後未払いであるもの
	(4) 公金会計事務の不適切な事務処理	1件	本来入札案件としなければならないが、比較見積による随意契約を行ったもの
令和7年度	(3) 公金会計事務における未払い	6件	事前に校長決裁を経ず、発注を行っており、履行完了後未払いであるもの
	合計	263件	

上記、「(3) 公金会計事務における未払い」は2者（18件）に対するものであり内訳は以下のとおり

年度	相手方	件数	金額
令和2年度	A社	1件	23,210円
令和5年度	B社	3件	11,100円
令和6年度	A社	3件	44,717円
	B社	5件	60,890円
令和7年度	B社	6件	61,015円
	合計	18件	200,932円